

# ELPIUO2 プロジェクター取付型電子黒板 取扱説明書







# 安全にお使いいただくために

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。本製品を安全に正しくお使いいただくために、 本書をよくお読みください。不明な点はいつでも解決できるように、すぐに見られる場所に大切に保 管してください。

本書および本製品では、製品を安全に正しくお使いいただくために次のマークを用いています。 内容をよく理解いただいた上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可 能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定 される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## カメラセンサーユニット設置上の注意

⚠ 警告 ● カメラヤンサーユニットおよびプロジェクターにネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが 付着するとケースが割れ、事故やけがの原因となります。 ● カメラヤンサーユニットをプロジェクターに取り付けるときは、プロジェクターの電源を切っ てください。 火災・感電の原因となります。 ● カメラセンサーユニットに接続したケーブルを扱うときは、濡れた手でケーブルを抜き差しし ないでください。また、破損したケーブル、加工したケーブルは使用しないでください。 火災・感電の原因となります。 ● ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 火災・感電の原因となります。 ● 振動や衝撃が伝わる不安定な場所にカメラヤンサーユニットおよびプロジェクターを設置しな いでください。 転倒・落下によるけがや故障の原因となります。 ● 次のようなときは、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコー ルセンターにご相談ください。 お問い合わせ先 p.34
 ・煙が出たり、変なにおいや音がする。 ・カメラセンサーユニットの内部に水や異物が入った。 ・設置前や設置時にカメラセンサーユニットを落とし破損した。

### 

 ● 湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所にカメ ラセンサーユニットおよびプロジェクターを設置しないでください。火災・感電の原因となり ます。

## カメラセンサーユニット使用上の注意

# <u>∧</u>警告

カメラセンサーユニットおよびプロジェクターの分解・改造は、絶対にしないでください。火災・ 感電の原因となります。

# ⚠ 注意

- カメラセンサーユニットに強い力をかけないでください。破損してけがの原因となります。
- カメラセンサーユニットが開いた状態で、カメラ部分を持たないでください。破損してけがの 原因となります。
- カメラセンサーユニットのお手入れの際は、ケーブルを抜き、水で薄めた中性洗剤にひたして 固く絞った布で軽くふき取ってから、乾いた布で仕上げてください。ワックス、ベンジン、シ ンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変質、変色することがあります。 また、溶剤は使用しないでください。感電・故障の原因となります。

# 電子ペンおよび電子指示棒に関する注意

# <u>永</u>警告

- 電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに水で洗い流して医師の診断を受けてください。
   そのまま放置すると失明など障害のおそれがあります。
- 電池、または電池の入った電子ペンおよび電子指示棒を、窓を閉め切った自動車の中や直射日 光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置し ないでください。
- ●電子ペンおよび電子指示棒を小さなお子様の手の届くところに設置・保管しないでください。 取り外した電池を飲み込んだり、ノドに詰まらせることがあります。万一、飲み込んだ場合は すぐに医師にご相談ください。
- ●電池の+と-を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こし、電 池が漏液、発熱、破裂するおそれがあります。
- 電池の液が口に入ったときは、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置する と皮膚に障害を起こすおそれがあります。
- ●新しい電池と使用中の電池、古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを一緒に使用しないでください。特性の違いから、電池が漏液、発熱、破裂するおそれがあります。
- ●使い切った電池はすぐに電子ペンおよび電子指示棒から取り出してください。使い切った電池 を電子ペンおよび電子指示棒に入れたまま長時間放置すると、電池から発生するガスにより、 電池が漏液、発熱、破裂したり、電子ペンおよび電子指示棒が破損するおそれがあります。電 池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。
- 電子ペンおよび電子指示棒を使用しないときは、電子ペンおよび電子指示棒から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池が漏液、発熱、破裂したり、電子ペンおよび電子指示棒が破損するおそれがあります。
- ●電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破損したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書きに従って正しく使用してください。
- 電子指示棒を人に向けたり、たたいたり、突いたり、危険な行為をしないでください。目など に当たるとけがの原因となります。
- 電子ペンのペン先、電池キャップは取り外すことができます。小さなお子様が誤って飲み込まないように手の届かない場所に保管してください。

# 

電子指示棒で物や壁・黒板などを強くたたかないでください。破損物が人に当たるとけがの原因と なります。

# ⚠ 注意

- 高温・多湿になるところに、放置しないでください。特に窓を閉め切った自動車の中や直射日 光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に長時間放置すると故障や変形の原因となり ます。
- 本製品を水に濡らさないでください。故障の原因となります。
- 電子レンジの近くで使用しないでください。電子レンジから発生する電磁妨害により、正しく 無線通信ができなくなります。
- 落としたり、衝撃を加えたり、重たいものを上に載せないでください。

# 目次

安全にお使いいただくために	. 1
カメラセンサーユニット設置上の注意	1
カメラセンサーユニット使用上の注意	2
雷子ペンおよび雷子指示棒に関する注音	3
でしたい。 日本 1 日本	<u>۵</u>
製品の特長	. 7
雷子里板機能	7
诺·马德能	7
簡単にセットアップ	7
	_
各部の名称と働き	. 8
カメラセンサーユニット	8
電子ペン / 電子指示棒	9
準備する	10
コンピューターの準備	.10
機器の接続	.10
コンピューターの準備	11
EPSON ELPIUO2 ドライバー /	
PenPius Tor EPSUN 電士耒板の動作環境	.
EPSUN ELPIOU2 トノイバーのインストール PenPlus for EPSON 索子里板のインストール	. I I 1つ
機器の接続	12
カメラヤンサーフニットの取り付け	12
カメラヤンサーユニットの取り外し	.13
ケーブルの接続	.13
電子ペンと電子指示棒を使う	15
電池の交換方法	15
電源の入れ方/切り方	15
ペアリングの方法	16
EPSON ELPIU02 ドライバーを使う	18
起動方法	.18
メニュー	.18
キャリブレーション	.19
ユーザーキーを使う	.22
終了方法	.23
PenPlus for EPSON 電子黒板を使う	24

PenPlus for EPSON 電子黒板を起動する	24
ツールバーの機能	
終了方法	24
電子ペンと電子指示棒の使用方法	
電子ペンの持ち方	
使用中の立ち位置	26
困ったときは	
EPSON ELPIUO2 ドライバーに関するトラブル	27
EPSON ELPIU02 ドライバーが起動しない	
電子ペン/電子指示棒に関するトラブル	
電子ペン / 電子指示棒が正しく動作しない	27
キャリブレーションに関するトラブル	
キャリブレーションを開始しない	
キャリブレーションが正常に終了しない	
ドットが緑色から灰色に変わらない	
ドットが緑色から青色に変わってしまう	29
付録	
ソフトウェアのアンインストール	
<b>ソフトウェアのアンインストール</b> EPSON ELPIUO2 ドライバーのアンインストール	<b>30</b>
<b>ソフトウェアのアンインストール</b> EPSON ELPIUO2 ドライバーのアンインストール PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール	<b>30</b> 
<b>ソフトウェアのアンインストール</b> EPSON ELPIUO2 ドライバーのアンインストール PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール レンズの掃除	
<b>ソフトウェアのアンインストール</b> EPSON ELPIUO2 ドライバーのアンインストール PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール レンズの掃除 外形寸法図	
<ul> <li>ソフトウェアのアンインストール</li> <li>EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール</li> <li>PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール</li> <li>レンズの掃除</li> <li>外形寸法図</li> <li>本体</li> </ul>	
<ul> <li>ソフトウェアのアンインストール</li> <li>EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール</li> <li>PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール</li> <li>レンズの掃除</li> <li>外形寸法図</li> <li>本体</li> <li>電子ペン / 電子指示棒</li> </ul>	
<ul> <li>ソフトウェアのアンインストール</li> <li>EPSON ELPIUO2 ドライバーのアンインストール</li> <li>PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール</li> <li>レンズの掃除</li> <li>外形寸法図</li> <li>本体</li> <li>電子ペン / 電子指示棒</li> <li>製品仕様</li> </ul>	
<ul> <li>ソフトウェアのアンインストール</li> <li>EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール</li> <li>PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール</li> <li>レンズの掃除</li> <li>外形寸法図</li> <li>本体</li> <li>電子ペン / 電子指示棒</li> <li>製品仕様</li> <li>本体</li> </ul>	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         外形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         本体         電子ペン	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         外形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         電子ペン         電子ポン         電子指示棒	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         外形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         本体         電子ポン         電子指示棒         USB ケーブル	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         外形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         本体         電子ペン         電子指示棒         USB ケーブル <b>商標について</b>	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         外形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         本体         電子ペン         電子指示棒         USB ケーブル         商標について         電波障害自主規制について	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         外形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         本体         電子ポン         電子指示棒         USB ケーブル         商標について         電波障害自主規制について         周波数に関するご注意	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         本体         電子ポン         電子指示棒         USB ケーブル         商標について         電波障害自主規制について         周波数に関するご注意         電波による規制	
ソフトウェアのアンインストール         EPSON ELPIU02 ドライバーのアンインストール         PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール         レンズの掃除         小形寸法図         本体         電子ペン / 電子指示棒         製品仕様         電子ポン         電子指示棒         USB ケーブル         商標について         電波障害自主規制について         周波数に関するご注意         電波による規制         国外へ持ち出すときのご注意	

# 製品の特長

本製品は、カメラセンサーユニット、電子ペン、電子指示棒で構成されています。本製品を使うと、 お手持ちのプロジェクターが電子黒板として活用できます。

プロジェクターと組み合わせて用いることで、以下のように使用できます。

#### ■ 電子黒板機能

プロジェクターから投写したコンピューター画面で、マウスのような操作が電子ペンや 電子指示棒で行えます。発表者は投写面上でコンピューターを操作できるので、授業や 発表を円滑に進行できます。

#### ■ 描画機能

同梱のアプリケーションソフトウェア「PenPlus for EPSON 電子黒板」をインストールすると、電子ペンや電子指示棒を使って、投写面上に図形や文字を描画できます。書き込んだ内容は、コンピューターに保存することもできます。

### ■ 簡単にセットアップ

使用するプロジェクターに取付アタッチメント(同梱品)を貼り付けるだけで、カメラ センサーユニットを簡単に設置できます。投写面上で電子ペンや電子指示棒を使ってマ ウス操作をするときに必要な位置合わせを自動でできます。



# 各部の名称と働き

## カメラセンサーユニット



	名称	働き			
		カメラ	センサ	ーユニットが使用できるかどうかをお知らせします。	
1	コンヒューター 認識		消灯	カメラセンサーユニットがコンピューターを認識していないため 使用できません。	
	インシケーター		点灯	カメラセンサーユニットが使用できます。	
2	USB ミニ B 端子	カメラ す。	カメラセンサーユニットとコンピューターを同梱の USB ケーブルで接続します。		
		カメラ	センサ	ーユニットへの給電状態をお知らせします。	
3	USB 給電 インジケーター		消灯	カメラセンサーユニットとコンピューターが USB ケーブルで接 続されていないため給電されていません。	
			点灯	給電されています。	
4	ペアリング ボタン	カメラセンサーユニットと、電子ペンおよび電子指示棒をペアリング(相互認 識)します。			
		カメラセンサーユニットと電子ペンおよび電子指示棒との通信状態をお知らせし ます。			
(5)			消灯	ペアリングが完了していれば、電子ペンおよび電子指示棒が使用 できます。 電子ペンおよび電子指示棒のいずれかのボタンを押しても消灯し ている場合は、ペアリングが解除されています。	
<b>v</b>	インジケーター		点灯	電子ペンおよび電子指示棒のいずれかのボタンを押すと点灯し、 カメラセンサーユニットと電子ペンおよび電子指示棒が通信して いることを確認できます。 ペアリングを始めるときにも点灯します。	
		```	点滅	ペアリング中です。	
6	ペン位置検出部	電子ペ	ンおよ	び電子指示棒の位置を検出します。	

# 電子ペン / 電子指示棒





	名称	働き		
1	ペン先スイッチ	マウスの左ボタンとして機能します。ペン先が消耗したら交換してください。		
		動作の状態や電池残量をお知らせします。		
		点灯     電源オンで点灯します。       (緑)     (緑)		
2	インジケーター	<ul> <li> <b>点滅</b></li></ul>		
		<ul> <li>点滅</li> <li>ペアリング中に速く点滅し、完了すると点灯に変わります。</li> <li>ペア相手を検索しているときは、ゆっくり点滅します。</li> </ul>		
3	電源スイッチ	2秒以上押して、電源をオン / オフします。		
4	電池キャップ	電池交換時にこのキャップを開けます。		
5	ストラップ 取り付け穴	市販のストラップなどを取り付けます。		
6	マウス左クリック ボタン	マウスの左ボタンとして機能します。		
7	ホイールスイッチ	マウスのホイールボタンとして機能します。 ホイールスイッチにユーザーキーを割り当てているとき、ホイールスイッチを 押すと、割り当てた機能を実行できます。 🖝 p.22		
8	ストレッチ チューブ	ストレッチチューブをセットすると、指示棒として使えます。伸ばして使うこ ともできます。収納時は、回して外してください。		

準備する

本製品を使用するために、次の流れで準備します。

#### ■ コンピューターの準備

コンピューターの準備は、本製品を初めて接続するコンピューターに対してのみ行います。 2回目以降は必要ありません。

1. 同梱の EPSON ELPIUO2 ドライバーをインストールします。 C p.11



## コンピューターの準備

本製品を使用するために、必要なソフトウェアをコンピューターにインストールします。

#### ポイント

- ●管理者権限を持つユーザーでインストールしてください。
- ●起動中のアプリケーションをすべて終了してからインストールを開始してください。

### ■ EPSON ELPIUO2 ドライバー / PenPlus for EPSON 電子黒板の動作環境

対応 OS	Windows XP(32 ビット版)Service Pack 2 以降 Windows Vista (32 ビット版) Windows 7 (32 ビット版 /64 ビット版)
CPU	Pentium 4 2GHz 以上 推奨 : Core i5 2.66GHz 以上※
メモリー容量	2GB 以上 推奨 : 4GB 以上※
ハードディスク容量	2GB 以上
ディスプレー解像度	XGA (1024 × 768) High Color 以上

※ USB 接続書画カメラを同時に使うときおよび PenPlus for EPSON 電子黒板で動画に描画する とき

### ■ EPSON ELPIUO2 ドライバーのインストール

電子ペンおよび電子指示棒を使用する前に EPSON ELPIUO2 ドライバーをインストールします。 EPSON ELPIUO2 ドライバーをコンピューターにインストールしてから、本製品をコンピューター に接続してください。

- (1) コンピューターの電源を入れます。
- ② EPSON ELPIUO2 ドライバー CD-ROM をコンピューターにセットします。 画面の指示に従って、インストールを進めます。
- ④ インストールが完了すると右の画面が表示されます。[完了]をクリックしてインストーラ画面を閉じます。



## ■ PenPlus for EPSON 電子黒板のインストール

描画機能を使用するときは、PenPlus for EPSON 電子黒板をインストールします。

- (1) コンピューターの電源を入れます。
- ② PenPlus for EPSON 電子黒板 CD-ROM をコンピューターにセットします。
- ③ 画面の指示に従って、インストールを進めます。

## 機器の接続

## ■ カメラセンサーユニットの取り付け

同梱の取付アタッチメントを使用して、カメラセンサーユニットをプロジェクターに取り付けます。 予備の取付アタッチメントは交換用として保管してください。または、複数のプロジェクターで本製 品を使うときの各プロジェクターへの貼付用として使用してください。

プロジェクターを天吊りで設置している場合、カメラセンサーユニットは取り付けられません。

#### 🕧 同梱の取付アタッチメント2枚をプロジェクターに貼り付けます。

カメラセンサーユニット側のアタッチメントにあわせて貼り付けます。



# ⚠ 注意

以下の場所には取付アタッチメントを貼り付けな いでください。高温により、正常に動作しなくな るおそれがあります。

- ・ 操作パネル
- ・ ランプ蓋
   ・ 排気口の近く

 ・ 吸気口の近く

・ ズームリング

注意

- フォーカスリング
- ・ 温度が上昇する部位
- ・ 警告ラベルなどが貼付されている部位

ポイント

貼付した取付アタッチメントの粘着が安定するまで約 10 時間かかります。粘着が安定するまでは、 カメラセンサーユニットの取り付け、取り外しをしないでください。

② カメラセンサーユニットをプロジェクターに取り付けます。



\_\_\_\_\_ カメラセンサーユニットが開いた状態で取り付け、 取り外しをしないでください。



#### ③ 次の条件の場所にプロジェクターを設置します。

- カメラセンサーユニットから投写面までの距離:1~5m
- 投写面の最大サイズ:40 インチ(カメラセンサーユニットと投写面までの距離が1mのとき)
   ~ 150 インチ(カメラセンサーユニットと投写面までの距離が5mのとき)
- ●電子ペンおよび電子指示棒と、カメラセンサーユニットの間に障害物がないこと。 プロジェクターの投写条件については、プロジェクターに添付の取扱説明書をご覧ください。

#### ポイント

本製品は赤外線を使用しているため、他製品の赤外線と干渉することがあります。そのときは、他製 品を検出エリアから離して使用してください。

### ■ カメラセンサーユニットの取り外し

カメラセンサーユニットを折りたたみ、下部を持って取り外してください。





カメラセンサーユニットが開いた状態で取り外さないでください。



## ■ ケーブルの接続

カメラセンサーユニット、コンピューター、プロジェクターを接続します。



- ●書画カメラを使用するときは、書画カメラとコンピューターを接続した後に、カメラセンサーユ ニットとコンピューターを接続してください。
- ●USB 3.0 ポートに接続すると、正常に動作しないことがあります。USB 2.0 ポートを使用して接続してください。

#### プロジェクターとコンピューターの電源が入っていることを確認します。 必要に応じてプロジェクターの投写映像を調整します。詳しくはプロジェクターに添付の取扱説 明書をご覧ください。

② コンピューターとカメラセンサーユニットを同梱の USB ケーブルで接続します。



3 右の画面が表示されたら、「いい え、今回は接続しません」に チェックを付け、「次へ」をク リックします。



 ④「ソフトウェアを自動的にインス トールする」にチェックを付け、
 [次へ]をクリックします。



- ⑤ 画面の指示に従って、インストールを進めます。
- ⑦ プロジェクターとコンピューターをコンピューターケーブルで接続します。
   コンピューターケーブル以外のケーブルでは接続しないでください。

#### ポイント

インストール時と異なる USB 端子に本製品を接続したときは、再度「新しいハードウェアの検索 ウィザード」画面が表示されることがあります。インストール時と同じ USB 端子に接続し直すか、 手順3と同様の手順でインストールします。 再起動のメッセージが表示されたときは画面の指示に従ってください。

# 電子ペンと電子指示棒を使う

## 電池の交換方法

電池の残量が少なくなったときは、新しい電池と交換してください。交換用の電池は単4型アルカリ 乾電池を使用してください。

電池残量は電子ペンおよび電子指示棒のインジケーターで確認できます。インジケーターがオレンジ 色で点滅していると、電池残量が低下しています。

▲ 注意 電池を取り扱う前に、『安全にお使いいただくために』を必ずお読みください。● p.1

🕧 電池キャップを回しながら外します。



② 新しい電池と交換します。



表示を確認し、(+)(-)を正しく入れてください。

③ 電池キャップを回しながら閉めます。

## 電源の入れ方/切り方

/ 注意

電子ペンおよび電子指示棒の電源スイッチを2秒以上押して電源をオン / オフします。

ポイント

電子ペンおよび電子指示棒は約2分間操作しないと待機状態になります(スタンバイ機能)。再び、 電子ペンや電子指示棒を操作すると、待機状態が解除されます。

# ペアリングの方法

本製品を正常に使用するには、カメラセンサーユニットが、電子ペンと電子指示棒を正しく認識する 必要があります。そのことをペアリングといいます。工場出荷時は、すでにペアリングされていま す。

以下の場合はペアリングを行ってください。

- 電子ペンおよび電子指示棒を操作してもカメラセンサーユニットのペン通信インジケーターが点灯 しないとき
- 新しい電子ペンおよび電子指示棒を使用するとき
- 🕦 カメラセンサーユニットのペアリングボタンを約4秒間押します。

ペン通信インジケーターが点灯します。



② 電子ペンのホイールスイッチとマウス左クリックボタンを同時に約4秒間押します。 ペン通信インジケーターが点滅後、点灯します。 電子ペンのインジケーターが点滅後、点灯します。



③ 続いて電子指示棒のホイールスイッチとマウス左クリックボタンを同時に約4秒間押します。

ペン通信インジケーターが点滅後、点灯します。 電子指示棒のインジケーターが点滅後、点灯します。  ④ カメラセンサーユニットのペアリングボタンを押すと、ペン通信インジケーターが消 灯します。

これでペアリングは完了です。



ポイント

正しくペアリングされていることを確認するには、電子ペンと電子指示棒のマウス左クリックボタン を押します。ペン通信インジケーターが点灯すれば正しくペアリングされています。

# EPSON ELPIU02 ドライバーを使う

EPSON ELPIU02 ドライバーの操作方法について説明します。

#### ■ 起動方法

「スタート」→「プログラム」(または「すべてのプログラム」)→「EPSON ELPIUO2」の順にク リックし、EPSON ELPIUO2 ドライバーを起動します。

### ■メニュー

#### ファイルメニュー

項目	説明
キャリブレート(オート)	キャリブレート(オート)を開始します。 🖝 p.19
キャリブレート(マニュアル)	キャリブレート(マニュアル)を開始します。 🖝 p.20

#### オプションメニュー

項目		説明
一般設定	ウィンドウズ起動時に自動実行 する	コンピューターを起動すると、本アプリケー ションも自動的に起動できます。
	キャリブレーション正常終了時、 次回は行わない	次回、電子黒板機能を使うとき、キャリブ レーションを省略し、前回と同じ設定で使用 できます。
	タスクトレイに最小化	EPSON ELPIUO2 ドライバーの画面を最小 化して、タスクトレイに格納できます。
環境設定	感度設定	周りの明るさや投写面までの距離などに応じ て適切な感度を選択します。
	デフォルトキャリブレート	ドライバー起動時に実施するキャリブレー ションのモードを選択します。
	本アプリケーション起動時にこ の画面を出さない	本アプリケーション起動時に環境設定画面を 自動的に表示させることができます。
ユーザーキー設定		ユーザーキーの設定をします。 🖝 p.22

#### ヘルプメニュー

項目	説明
バージョン情報	本アプリケーションのバージョンを表示します。

### ■ キャリブレーション

電子ペンと電子指示棒を使う前に、電子ペンおよび電子指示棒の位置と投写面上のマウス位置を合わ せる操作(キャリブレーション)を必ず行います。

キャリブレーションには、キャリブレート(オート)とキャリブレート(マニュアル)の2つのモー ドがあります。

以下のときは、キャリブレート(マニュアル)でキャリブレーションを行ってください。

- 黒板など白色以外の面に投写するとき
- 位置合わせ画面で表示が薄いとき

#### ポイント

窓の近くなどの明るい場所や、逆光の場所に投写面があるときは、正しくキャリブレーションが行えないことがあります。カーテンなどを閉めたり、窓から離れた場所、逆光にならない場所に投写面を移したりしてください。

#### キャリブレート(オート)

キャリブレーション操作を自動で行います。

 
 「スタート」→「プログラム」(または「すべてのプログラム」)→「EPSON ELPIU02」の順にクリックし、EPSON ELPIU02 ドライバーを起動します。

 設定画面が表示されたら画面の指示に従って設定します。
 ● p.18

「ファイル」メニューの「キャリブレート(オート)」、またはタスクトレイアイコンメニューの 「キャリブレート(オート)」からもキャリブレーションを開始できます。

#### ② 位置合わせ画面が表示されます。

投写面の中央の四角枠の中に、カメラセン サーユニットが現在撮影している状態が表 示されます。投写面が枠の中に納まるよう にカメラセンサーユニットの向きや角度を 調整してください。



#### ポイント

位置合わせ画面で明るく光る箇所がないように設置してください。強い光が反射する箇所では電子ペンおよび電子指示棒が動作しません。

### ③ 電子ペンまたは電子指示棒のマウス左クリックボタンを押します。 下記の方法でも操作できます。

- 電子ペンのペン先で投写面を押す。
- キーボードの Enter キーを押す。
- マウスで左クリックする。
- ④ 自動的にキャリブレーションを開始します。

キャリブレーションが終わると、「ペン操 作可能です。」と表示されます。



以下の場合は、キャリブレーションが正常に終了しない可能性があります。画面のメッセージに従っ てマニュアル(手動)で操作してください。

- 投写面周辺が明るすぎる。
- センサーが全く違う方向を見ている。
- 投写面の一部が欠けている。
- 投写面の一部が明るすぎる。

#### キャリブレート(マニュアル)

キャリブレーション操作を手動で行います。

①「スタート」→「プログラム」(または「すべてのプログラム」)→「EPSON
 ELPIU02」の順にクリックし、EPSON ELPIU02 ドライバーを起動します。

②「ファイル」メニューの「キャリブレート(マニュアル)」を選択します。 タスクトレイアイコンメニューの「キャリブレート(マニュアル)」からもキャリブレーション を開始できます。

④ 位置合わせ画面が表示されます。 投写面の中央の四角枠の中に、カメラセン サーユニットが現在撮影している状態が表 示されます。投写面が枠の中に納まるよう にカメラセンサーユニットの向きや角度を 調整してください。



#### ④ 電子ペンまたは電子指示棒のマウス左クリックボタンを押します。

下記の方法でも操作できます。

- 電子ペンのペン先で投写面を押す。
- キーボードの Enter キーを押す。
- マウスで左クリックする。

### ⑤ 投写面にドットが表示されます。

右の画面が表示されないときは、以下をご 覧ください。 ●「キャリブレーションに関するトラブ ル」 p.28

A FOLDER 11 FOLDE 14 44 5 (14 44) 14 1日 - 14 10 (14 44) 14 1日 - 14 10 (14 44) 14 10 (14 44)	1-778,11	5 W 2
0	0	0
0	8	0
0	•	0

#### 🙆 緑色のドットの中心を電子ペンまたは電子指示棒の先で押します。

ペン先で押すとドットの色が灰色に変わり、次のドットが緑色になります。 すべてのドットが灰色に変わるまで手順6を繰り返します。

ポイント

必ずドットの中心を押してください。 中心からずれた位置を押しても、ドッ トは緑色から灰色に変わるときがあり ます。ただし、押された位置でキャリ ブレーションを行うため、中心以外を 押すと電子ペンまたは電子指示棒操作 時の位置ずれの原因となります。



誤ってドットの中心からずれた位置を 押してしまったときは、下記のどちら かの方法でやり直してください。

●「ファイル」メニューから「終了」を選択し、EPSON ELPIUO2 ドライバーを再起動します。

●「ファイル」メニューから「キャリブレート(マニュアル)」を選択します。

以下のようなときは、キャリブレーションをやり直してください。

- ●コンピューターの解像度を変更したとき
- ●前回キャリブレーションを行ったときと異なる解像度のコンピューターを接続したとき

#### キャリブレーション結果表示画面

(キャリブレーションを実行後、タスクトレイからのみ選択可能)

キャリブレーションの結果を確認できます。黄色部分は投写面の明るいスポットの影響があり、電子 黒板操作ができません。

### ■ ユーザーキーを使う

よく使う機能をあらかじめスクリーン・ユーザーキーに割り当てておくと、電子ペンや電子指示棒の 操作が一層簡単に行えます。

例えば、作成したグラフを表示させたいときに、ユーザーキーにアプリケーションソフトウェアを選 択する機能を割り当てておくと、投写面上でアプリケーションソフトウェアを選択できます。

このように、操作などを割り当てる機能を「スクリーン・ユーザーキー」といいます。工場出荷時 は、何も割り当てられていません。

#### スクリーン・ユーザーキー対応エリア

投写映像の左右に色付きのバーが表示されます。 それぞれのキーの対応エリアは以下のとおりに設定されています。



#### スクリーン・ユーザーキーの操作方法

割り当てたユーザーキーは、次のように操作します。 スクリーン 1 ~ 6:表示画面の外側を電子ペンまたは電子指示棒でクリックします。 ホイールスイッチ :ホイールスイッチを押します。

#### 割り当てられる機能

- ・コンピューターのファンクションキー (F1 から F12) \*
- ・キャリブレート(オート) ・キャリブレート(マニュアル)
- ・Windows スタートメニュー \* ・アプリケーションソフトウェアの選択
- ・マウスの右ボタン

※ Ctrl、Alt、Shift キーとの組み合わせを指定することもできます。

#### ① EPSON ELPIUO2 ドライバーを起動します。「スタート」→「プログラム」→ 「EPSON ELPIUO2」をクリックします。

#### ②「オプション」メニューから「ユーザーキー設定」を選択します。

#### 3 スクリーン・ユーザーキー設定画面 が表示されます。 スクリーン1からスクリーン6までと、 ホイールスイッチの合計7つに割り当

必要に応じて設定してください。

ユーザーキー		
スクリーン1	*	
機範選択		選択中の機能
F1.		F1

### ■ 終了方法

てができます。

タスクトレイアイコンメニューから「終了」を選択し、EPSON ELPIUO2 ドライバーを終了します。

# PenPlus for EPSON 電子黒板を使う

詳細は、PenPlus for EPSON 電子黒板 CD-ROM に収録の取扱説明書をご覧ください。

## ■ PenPlus for EPSON 電子黒板を起動する

以下のいずれかの方法で起動します。

- ●デスクトップの PenPlus for EPSON 電子黒板のショートカットアイコンをダブルクリックします。
- ●「スタート」→「プログラム」(または「すべてのプログラム」)→「PenPlus for EPSON 電子黒 板」の順に選択します。

## ■ ツールバーの機能



# ■ 終了方法

ツールバーを閉じて、PenPlus for EPSON 電子黒板を終了します。

# 電子ペンと電子指示棒の使用方法

電子ペンおよび電子指示棒の使用方法を説明します。電子ペンと電子指示棒は正しく持って使用して ください。

●電子ペン・電子指示棒を強い力でたたかないでください。製品が壊れることがあります。
 ●投写面上で電子ペンと電子指示棒を同時に使うと、誤動作することがあります。

電子ペン

電子指示棒





ペン先がスイッチになっています(ペン先 スイッチ)。電子ペンを斜めにしてペン先 スイッチを投写面に押し付けるようにして 使用してください。 電子指示棒にはペン先スイッチはありません。マウス左クリックボタンを押しながら 操作してください。

## ■ 電子ペンの持ち方

電子ペンを使用するときは、以下のようにペン先を隠すように持たないでください。ペンの位置が正 しく認識されないことがあります。



## ■ 使用中の立ち位置

使用中はカメラセンサーユニットと投写面の間に立たないでください。電子ペンと電子指示棒の操作 はカメラセンサーユニットによって検出しています。電子ペンおよび電子指示棒とカメラセンサーユ ニットの間に障害物があると正しく操作できません。



# 困ったときは

# EPSON ELPIUO2 ドライバーに関するトラブル

## ■ EPSON ELPIUO2 ドライバーが起動しない

原因	対処方法
カメラセンサーユニットとコ ンピューターが正しく接続さ れていません。	USB ケーブルの接続を確認してください。USB ケーブルを一度抜いて から再度接続してください。
コンピューターの USB ポー トが機能していません。	ノートタイプのコンピューターをお使いの場合、バッテリーが不足する と USB ポートが機能しなくなり、USB デバイスが利用できなくなる 可能性があります。コンピューターの電源をコンセントにつないでくだ さい。

## 電子ペン / 電子指示棒に関するトラブル

## ■ 電子ペン / 電子指示棒が正しく動作しない

原因	対処方法
電池が不足しています。	電池を交換してください。 🖝 p.15
カメラセンサーユニットとコ ンピューターが接続されてい ません。	カメラセンサーユニットとコンピューターが正しく接続されているか確認してください。
周囲が明る過ぎます。	投写面またはカメラセンサーユニットのペン位置検出部に強い光が当た らないようにしてください。
強い光が反射している箇所が あります。	位置合わせ画面で反射箇所がないか確認してください。
光が差し込む角度、位置が変 化しています。	長時間使用していると、太陽光などの光が差し込む位置、角度の変化の 影響で投写面の反射状態が変わり、正しく動作しないときがあります。 ・カーテンなどで部屋を暗くしてください。 ・USB ケーブルを抜き、再度キャリブレーションを行ってください。
電子ペン / 電子指示棒からカ メラセンサーユニットへ信号 を送信する経路に障害物があ ります。	障害物を移動してください。また、投写面の前に立つときは、ペン位置 検出部の撮影を遮らないよう注意してください。
電子ペン / 電子指示棒の位置 が正確に認識されていませ ん。	投写面とペン位置検出部の間に遮るものがあり、電子ペン/電子指示棒 の位置を検出することができません。再度キャリブレーションを行って ください。 ● p.19 電子ペン/電子指示棒の持ち方を確認してください。 ● p.16

原因	対処方法
いくつかのノイズ源がありま す。	使用していない方の電子ペン / 電子指示棒が投写面近くにないか確認し てください。 強い光や反射がないか確認してください。
他製品の赤外線の干渉が起き ています。	本製品は赤外線を使用しているため、他製品の赤外線の干渉が起きるこ とがあります。 他製品を検出エリアから離してご使用ください。

# キャリブレーションに関するトラブル

## ■ キャリブレーションを開始しない

項目	説明
カメラセンサーユニットがコ ンピューターに検出されない と、キャリブレーションが開 始しません。	カメラセンサーユニットとコンピューターが正しく接続されているか確認してから、EPSON ELPIUO2 ドライバーを再起動してください。

## ■ キャリブレーションが正常に終了しない

項目	説明
カメラセンサーユニットおよ びプロジェクターの設置場所 を確認してください。	次のような設置場所では、キャリブレーションが正しく終了しないとき があります。カメラセンサーユニットおよびプロジェクターを設置して いる環境と、カメラセンサーユニットやプロジェクターの角度を確認し てください。 ・設置場所が薄暗く、プロジェクターが投写面に近過ぎるとき。 ・光沢の強いホワイトボードなどを投写面として使用しているとき。
コンピューターが正しく設定 されていません。	使用するコンピューターの解像度がプロジェクターの対応解像度以外に 設定されているとき、キャリブレーションが正常に終了しないことがあ ります。コンピューターの解像度をプロジェクターの対応解像度に設定 してください。詳しくは、プロジェクターの取扱説明書に従って正しく セットアップしてください。

## ■ ドットが緑色から灰色に変わらない

項目	説明
近くに別の光があるため、投 写面の情報を正確に受信でき ていません。	光源を遠ざけるか、カメラセンサーユニットの設置位置を移動してください。 使用していない方の電子ペン / 電子指示棒が投写面近くにないか確認してください。
カメラセンサーユニットの位 置が投写面に近過ぎます。	カメラセンサーユニットの位置が投写面に近過ぎると、投写面の表示情 報を正確に検出できないことがあります。カメラセンサーユニットの設 置位置を確認してください。

# ■ ドットが緑色から青色に変わってしまう

項目	説明
周囲の光源状態が不安定なた め電子ペン / 電子指示棒が無 効になっています。	カメラセンサーユニットの設置位置を移動するか、照明などの周囲の光 源を消灯してください。

付録

# ソフトウェアのアンインストール

アンインストールを開始する前に、カメラセンサーユニットとコンピューターの接続ケーブルを抜いてください。

### ■ EPSON ELPIUO2 ドライバーのアンインストール

- 〔1) 「スタート」→「プログラム」(または「すべてのプログラム」)→「EPSON ELPIU02」→ 「Uninstall EPSON ELPIU02」の順にクリックします。
- (2) 画面の指示に従ってアンインストールを進めます。

### ■ PenPlus for EPSON 電子黒板のアンインストール

#### Windows XP の場合

- (1)「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ②「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。
- ③ [PenPlus for EPSON 電子黒板] を選択して、[削除] をクリックします。

#### Windows Vista / Windows 7 の場合

- (1)「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- (2)「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリックします。
- ③〕 [PenPlus for EPSON 電子黒板]を選択して、[削除]をクリックします。

## レンズの掃除

レンズの汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。



レンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでくだ さい。プロジェクター内部ではランプが高温になっているため、引火による火災の 原因となります。



レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないで ください。

# 外形寸法図



## ■ 電子ペン / 電子指示棒





## ■ 本体

質量	90g	
赤外線波長	940nm	
動作温度範囲	+ 5 ~+ 35 ℃ (結露しないこと)	
保存温度範囲	- 10~+ 60℃ (結露しないこと)	
接続端子	USB ミニ B 端子 <sup>※</sup>	
外形寸法	52 × 97 × 47mm (閉じた状態)	

※ USB 端子は 2.0 に対応しています。ただし、USB 対応機器すべての動作を保証するものでは ありません。

## ■ 電子ペン

質量	43g(電池除く)
電池	単4型アルカリ乾電池2本
外形寸法	長さ:190mm 直径:24mm

## ■ 電子指示棒

質量	95g (電池除く)
電池	単4型アルカリ乾電池2本
外形寸法	長さ:505 ~ 680mm 直径:24mm

## ■ USB ケーブル

コネクタ形状	USB (A)- USB (mini-B)
外形寸法	長さ:1.8m

# 商標について

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米 国及びその他の国における登録商標または商標です。

PenPlus は有限会社プラスソフトの登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

## 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 周波数に関するご注意

本ユニットは電波法に基づく、2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システムとして工事設計認証された、無線装置です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。本ユニットを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本ユニットから移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用をやめ電波の発生を停止してください。その他、本ユニットから移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用をやめ電波の発生を停止してください。その他、本ユニットから移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合によどのかお困りのことが起きたときは、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

## 電波法による規制

電波法により次の行為は禁止されています。

- 改造および分解(アンテナ部分を含む)
- 適合証明ラベルの剥離

## 国外へ持ち出すときのご注意

無線機器は、使用する国によりチャンネル番号や使用周波数に制限があります。本ユニットは販売国の 仕様に基づき製造されています。本ユニットを販売国以外で使用する場合は最寄りのサポート窓口で 確認をしてください。

#### ●エプソンのホームページ http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。 (2)また エブソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をF級としてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ http://www.epson.jp/faq/

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品の操作方法・お取扱い等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010 【受付時間】月~金曜日9:00~20:00 土曜日:10:00~17:00(祝日、弊社指定休日を除く) ◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先 050-3155-8600 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

#### ●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

\*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

\*修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.ip/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070 ・福岡修理センター:092-622-8922

#### ●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、 修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。\*梱包は業者が行います。

| 引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話 050-3155-7150 (受付時間)月~金曜日9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) ◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

\*平日の17:30~20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00~18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。 \*弓取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.eoson.jp/support/でご確認ください。 \* 年末年始(12/30~1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。 上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号に おかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F 【開館時間】 月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

#### • MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	http://myepson.jp/	
---------------	--------------------	--

カンタンな質問に答えて 会員登録。

#### 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101) でお買い求めください。(2010年7現在)

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

液晶プロジェクタ(B) 2010.07